※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１２

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・様々な素材や道具を扱います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。
・ルールや条件を守り、意欲的な態度で授業に臨んで下さい。得意・不得意に関係なく、積極的に諸活動に取り組むことで、表現力が培われていきます。

２　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

（２）　造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

（３）　主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	美術ってなんだろう	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ｉ」の学習イメージを持つ。 ・スケッチ	a：スケッチの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 b：美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c：美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	制作の様子 作品	制作の様子 作品	学習活動の様子 制作の様子 作品
	身近なものを描く	【絵画・彫刻】 ・デッサン基礎 ・スケッチ 対象をさまざまな角度からスケッチする。 ・制作 ・相互鑑賞	a：形体や明暗のとらえ方を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 b：対象をよく観察し、自分なりに工夫して表現している。 相互に作品を鑑賞し合い、よさや特徴を感じ取っている c：デッサンの意義や表現の楽しさを理解し、主体的に制作している。	制作の様子 作品	制作の様子 作品 鑑賞活動の様子	学習活動の様子 制作の様子 作品 鑑賞活動の様子
2学期	キャラクターフィギュア制作	【デザイン】【絵画・彫刻】 ・鑑賞 さまざまなキャラクターを鑑賞する。 ・アイディアスケッチ キャラクターのモチーフを決め、形を考える。 ・制作 針金で骨組みを作り、石粉粘土で形を成形し、乾燥後削るなどして細部を作る。 アクリル絵の具で着彩する。 ・相互鑑賞	a：表現技法を理解し、立体像を想像して、カーヴィングにより塑像している。 b：キャラクターの社会的役割を理解し、キャラクターに込められた思いや形などのよさを感じ取っている。 想像力を働かせて見立てをし、独創的な発想で構成を練っている。 c：オリジナルキャラクターの制作に関心を持ち、作品に愛着を持って主体的に制作している。	制作の様子 制作途中の作品 作品	ワークシート 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子

※令和４年度以降入学生用

	オリジナルエコバック制作	【デザイン】【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・鑑賞 さまざまなエコバックを鑑賞する。 ・アイディアスケッチ 目的やテーマを決める。 テーマに沿ったデザインを考える。 ・制作 ステンシルの技法を用いて制作を行う。 ・相互鑑賞	a: 表現方法を理解し、目的や計画を基に工夫して表現している。 b: 作者の意図や表現の工夫、よさや美しさを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などについて理解を深めている。 目的、機能、美しさなどから主題を生成し、形や色などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c: デザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 作品	ワークシート 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子
3学期	アニメーション制作	【映像メディア表現】 ・鑑賞 参考作品の鑑賞 ・グループごとに展開を話し合い、絵コンテを作成する。 ・制作 作業を分担して制作する。 ・相互鑑賞	a: 用具の特性や表現方法を理解し、表現方法や編集を工夫している。 b: 目的を基に主題を生成し、工夫して表現の構想を練っている。作者の意図や表現の工夫、よさを感じ取り、作者や作品について理解を深めている。 c: 映像メディアに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 制作途中の作品 作品	ワークシート 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 作品 鑑賞活動の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度